

エリアクラスターデータ資料 ご案内

読売西部アイエスは、
2015年国勢調査データを用いたエリアクラスターデータ
「レジデント・キャラクター」をご提供できるようになりました。
是非ご活用ください！

(※クラスター：特性の近いもの同士を結び付け、限定された数の集合にとりまとめたもの。)

レジデント・キャラクターとは

レジデント・キャラクターとは、居住環境が似通った地域内には、同じような消費志向を持つ生活者が集まる傾向がある、という前提のもと、地域の分析・類型化を行い、独自の解釈を加えながら開発したエリアクラスターデータのことです。

日本全国の地域を、30のクラスターに類型化しました。

弊社では、レジデント・キャラクターを地図システムで表示し、地域特性を分析することができます。また、小売施設周辺の住民像を把握したり、広告ターゲット検索を効率的に行って折込反響率アップを図ったり、御社のエリアマーケティングにご活用いただけます！



レジデント・キャラクター構築の流れ

国勢調査 (2015年)
年齢別人口・世帯人員構成など

全国の国勢調査データ (町丁字) を用い、9つの主成分因子を抽出。抽出した因子を総合的に解釈し、世帯年収データなどを紐付け、30のエリアクラスターを設定。

因子①

ニューファミリー性
(都心・近郊)

因子②

マイホーム核家族性

因子③

3世代大家族性

因子④

高齢者農村性

因子⑤

ニューファミリー性
(都心・郊外)

因子⑥

製造業性

因子⑦

郊外ファミリー性

因子⑧

社宅居住性

因子⑨

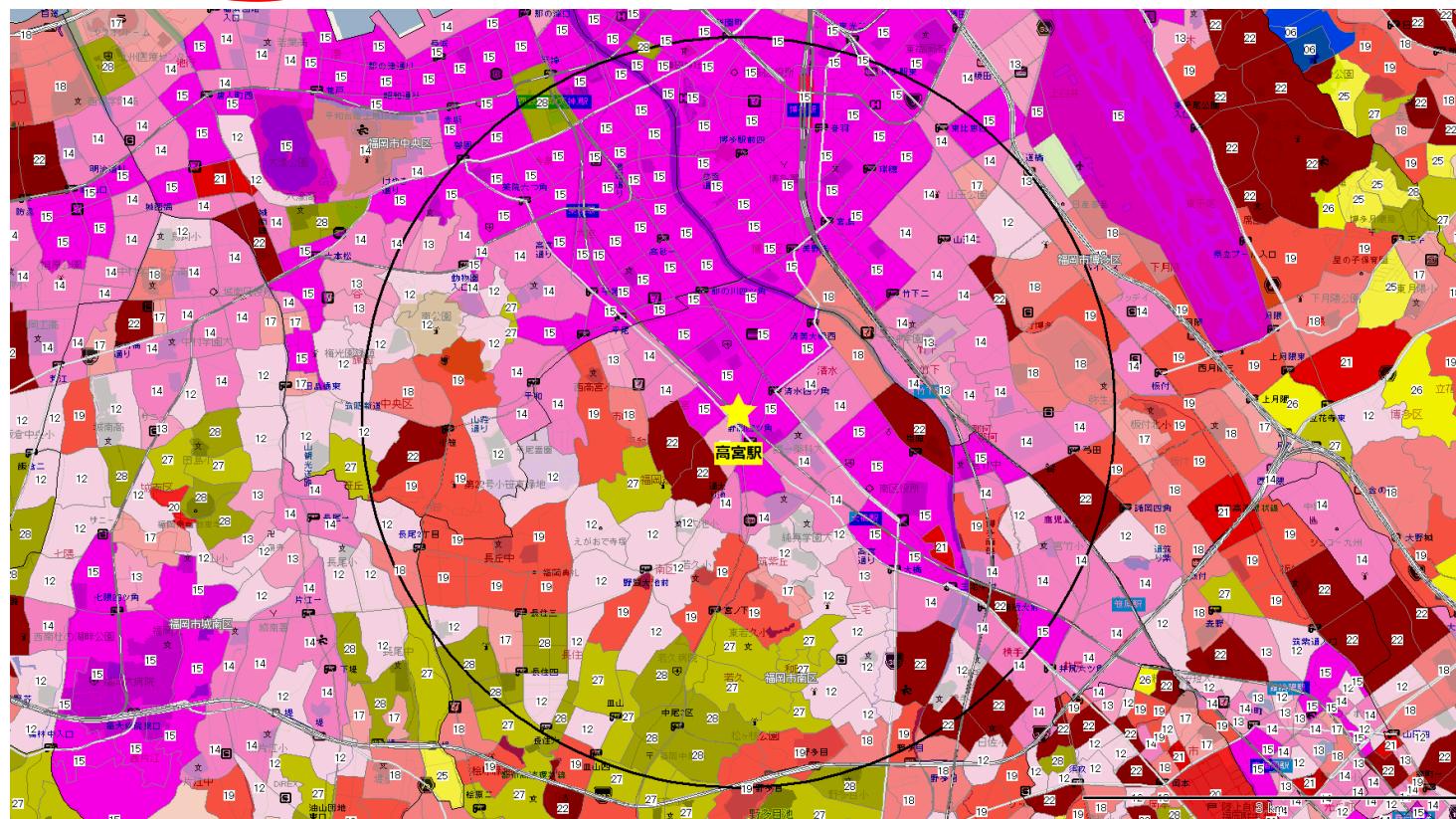
公園居住性

30のエリアクラスターに分類
(裏面へ)

30のエリアクラスター

中分類	小分類	住民像
郊外 (A)	01_働き盛りアッパーファミリー	40代の子育てファミリーが多い。持家の割合が高い。所得レベルが高い。
郊外 (A)	02_働き盛りスタンダードファミリー	40,50代の子育てファミリーが多い。卸売業・小売業の就業者が多い。持家の割合が高い。
郊外 (A)	03_製造業系シングル&ファミリー	20代の単身世帯と40代の子育てファミリーが混在する。製造業の就業者が多い。
郊外 (A)	04_製造、運輸業系ミドルファミリー	40代の子育てファミリーが多い。製造業や運輸業の就業者が多い。
郊外 (A)	05_団地住まいミドルファミリー	40代の子育てファミリーが多い。運輸業や郵便業の就業者が多い。所得レベルは低い。
郊外 (A)	06_製造、運輸業系ヤングファミリー	30代の子育てファミリーが多い。製造業や運輸業の就業者が多い。所得レベルは標準的。
郊外 (B)	07_建設、製造系シニアファミリー	50代のシニアファミリー世帯が多い。建設業や製造業に就業する世帯が多い。所得レベルは高い。
郊外 (B)	08_農業戸建て住まいシニアファミリー	農業を営む50代以上のシニアファミリー世帯が多い。戸建て持家の割合が高い。
郊外 (B)	09_1次産業系高齢ファミリー	農業や漁業を営む高齢ファミリー世帯が多い。戸建て持家の割合が高い。所得レベルは低い。
郊外 (B)	10_2次産業系シニアファミリー	50代のシニアファミリー世帯が多い。建設業や製造業の就業者が多い。所得レベルは高い。
郊外 (B)	11_建設業系シルバーファミリー	60代の高齢ファミリー世帯が多い。建設業の就業者が多い。戸建て持家の割合が高い。
都市 (C)	12_アッパーシングル	20代の単身世帯が多い。借家の共同住宅居住の割合が高い。金融業や不動産業の就業者が多い。所得レベルはやや高い。
都市 (C)	13_アーバンシングル	20代の単身世帯が多い。借家の共同住宅居住の割合が高い。飲食・サービス業の就業者が多い。所得レベルは標準的。
都市 (C)	14_アーバンリッチ	20,30代の単身世帯が多い。情報通信業や金融業の就業者が多い。所得レベルは高い。
都市 (C)	15_アーバンエリート	20,30代の単身世帯が多い。高層の共同住宅居住の割合が高い。情報通信業や学術研究の就業者が多い。所得レベルは高い。
都市近郊 (D)	16_マイホームファミリー	40、50代の子育てファミリーが多い。運輸や卸売業の就業者が多い。所得レベルは高い。
都市近郊 (D)	17_団地住まいシルバー夫婦	60代の高齢夫婦世帯が多い。借家居住の比率が高い。就業率は低い。所得レベルは低い。
都市近郊 (D)	18_運輸業系ミドルファミリー	40代の子育てファミリーが多い。運輸業の就業者が多い。所得レベルは低い。
都市近郊 (D)	19_賃貸住まいミドルファミリー	40代の子育てファミリーが多い。低層の共同住宅居住の比率が高い。所得レベルは標準的。
都市近郊 (D)	20_社宅住まいヤングシングル	20、30代の単身世帯が多い。給与住宅居住の割合が高い。所得レベルは高い。
都市近郊 (D)	21_ニュータウンファミリー	30代の子育てファミリーが多い。低層の共同住宅居住の比率が高い。電気・ガス・水道業の就業者が多い。
都市近郊 (D)	22_アッパーニュータウンファミリー	20代の単身と30,40代の子育てファミリーが混在する。情報通信業や金融業の就業者が多い。高層の共同住宅居住の比率が高い。
田園都市 (E)	23_戸建て住まいシルバー夫婦	60代の高齢夫婦世帯が多い。戸建て持家の割合が高い。鉱業や建設業の就業者が多い。
田園都市 (E)	24_工場勤務系シニアファミリー	50代のファミリー世帯が多い。建設業や製造業の就業者が多い。所得レベルは標準的。
田園都市 (E)	25_堅実生活シルバー夫婦	60、70代のシニア夫婦世帯が多い。医療・福祉業の就業者が多い。所得レベルは標準的。
田園都市 (E)	26_年金シルバー夫婦	70代以上の高齢の単身や夫婦世帯が多い。就業率は低い。所得レベルはやや低い。
田園都市 (E)	27_充実生活シルバー夫婦	60、70代の高齢夫婦世帯が多い。所得レベルは高い。
田園都市 (E)	28_リタイアシルバー夫婦	70代の高齢夫婦世帯が多い。所得レベルはやや低い。就業率は低い。
山間部 (F)	29_1次産業系シルバー夫婦	70,80代の高齢夫婦世帯が多い。農林漁業の就業者が多い。所得レベルは低い。
山間部 (F)	30_1、2次産業系シルバー夫婦	70,80代の高齢夫婦世帯が多い。林業や鉱業の就業者が多い。所得レベルは低い。

資料例



例) 高宮駅中心
町丁界

★対象のエリアクラスターの色で色塗り
★小分類の数字を表示

どういったプロフィールの
世帯が多いかが
一目でわかります！